

ダム洪水対応演習を実施

日吉ダム管理所では、平成26年5月14日～15日にかけて、「ダム洪水対応演習」を実施しました。この演習は、梅雨や台風などで出水の多くなる時期に備え、洪水時の情報連絡やダム等施設の防災操作を的確に行うことを目的にしています。

日吉ダムでは、計画規模を超えるような、記録的な豪雨による大洪水を想定し、ダムに流れ込む洪水の予測や、刻々と変動するダムへ流れ込む水量に対応した模擬のゲート放流操作演習などを実施しました。

関係機関のご協力の下、ダム放流時の国や自治体・警察等との情報連絡、下流河川での警報・巡視、防災時の対応など、効果的な演習を行うことができました。昨年の台風18号のような大洪水が再来したことを想定し行いましたが、職員の異動もあり、真剣な取り組みとなりました。

今後も、桂川沿川の洪水被害の軽減が図れるよう努めてまいります。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

